

令和2年度事業報告

1 一般会計

(1) 環境保全実践活動事業

開催日	名 称	開催方法・場 所	内 容
11月28日(土)	クリーン& サンフレッチ エ	エディオン スタジアム 周辺	<p>エディオンスタジアム周辺で環境保全実践活動として、清掃活動を実施した。また、清掃活動後、参加者でサンフレッチェの試合を観戦し、交流を深めた。</p> <p>更に、サンフレッチェと連携し、3Rを呼びかける動画を作成し、スタジアム大型ビジョンへの投影・YouTube配信を実施した。</p> <p>【参加者数】50名(会員50名)</p> <p><新型コロナ感染症対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者数及びプログラムを縮小 ・事務局以外の会員スタッフを一社((公社)広島県環境保全センター)に縮小 <p><満足度>74.2%</p> <p><考えるきっかけになった>90.3%</p>
	家庭における 省エネ行動の 促進		<p>広島県が実施する「家庭における省エネ行動の促進」事業への協力</p> <p>○「ひろしまエコチャレンジ」企業協賛を取りまとめた。</p> <p>10社・団体</p> <p>※広島県は、令和2年度末をもって、「ひろしまエコチャレンジ」を廃止</p>
<p>【広島会場】 7月28日(火)</p> <p>【福山会場】 8月25日(火)</p> <p>【三次会場】 9月4日(金)</p>	SDGs啓発 事業「SDG s de 地方 創生 カード ゲームワーク ショップ」	<p>【広島会場】 エソール広島 研修室</p> <p>【福山会場】 福山商工会議 所会議室</p> <p>【三次会場】 広島県三次第 三庁舎会議室</p>	<p>会員が所属する従業員等に対して行うSDGs理解促進を支援するため、カードゲーム「SDGs de 地方創生」を用いたSDGsワークショップを開催</p> <p>【講師】地方創生SDGs官民連携プラットフォームSDGs de 地方創生公認ファシリテーター 村重 純也 氏</p> <p>【受講者数(広島)】20名 (会員：14名、一般：6名)</p>

			<p>【受講者数(福山)】14名 (会員：13名，一般：1名)</p> <p>【受講者数(三次)】12名 (会員：5名，一般：7名)</p> <p><新型コロナ感染症対策> 1会場当たりの規模を縮小</p> <p><理解度>93.7% 「あらゆることが繋がっていることを理解した」「まずはSDGsを知ることが大切」「社内研修を検討したい」</p>
--	--	--	---

(2) 講演会事業

開催日	名称	開催方法・場所	内容
11月10日(火)	環境講演会	オンライン及び 参集(エソール 広島研修室)	<p>【演題】コロナ禍はエネルギー・環境問題をどう変えたか</p> <p>【講師】常葉大学 経営学部教授 山本 隆三 氏</p> <p>【参加者数】57名</p> <p><新型コロナ感染症対策> オンライン方式と参集方式を併用</p> <p><理解度>93.8% <活用意欲>95.8% 「人口減少，経済，エネルギーなど別々のように思っていたことの関係性が分かった」「リモートで参加しやすかった」</p>
12月21日(月)	環境講演会	オンライン	<p>【演題】【行動するSDGs】SDGコンパスから学ぶSDGs推進講座</p> <p>【講師】株式会社Drop SDGsコンサルタント 玉木 巧 氏</p> <p>【参加者数】76名</p> <p><新型コロナ感染症対策> ・オンライン方式で実施</p> <p><理解度>30.8% <活用意欲>30.8% 「SDGsの利用方法が分かった」「SDGsを知らないことを実感した」</p>

(3) 環境普及啓発事業

開催日	名称	開催場所	内容
—	「環境の日」 ひろしま大会 (県, 広島市, (一財)広島県環境保全公社, (一財)広島県環境保健協会との共催)	—	新型コロナ感染症拡大防止の観点から中止
通年	環境にやさしい まち福山実行委員会 (中国地方整備局福山河川国道事務所, 県東部厚生環境事務所福山支所, 福山商工会議所, (一財)広島県環境保全公社, (一財)広島県環境保健協会, 福山市と構成)	福山市内ほか	環境月間や3R推進月間を中心に, 環境保全意識の高揚を図るための行事を開催 ○環境学習応援プロジェクト (6小学校採択) ○環境体験隊 海の生物調査 (仙酔島海岸) ○環境月間啓発事業 ○マイバッグ推進イベント ○ふくやま環境賞 ○環境啓発教材等の整備 新型コロナ感染症拡大防止の観点から中止 ○環境保全講演会 ○ふくやま環境フェスタ ○環境保全ポスター展
—	2020 ひろしま 温暖化ストップ! フェア	—	主催者中止
—	令和2年度脱・ 温暖化フェア (第22回ひろしま バスまつり)	—	主催者中止

(4) 環境管理促進事業

開催日	名 称	開催方法	内 容
1月21日(木)	SDGsワーク ショップ&セミ ナー～日々の業 務とSDGsを どう紐づけるの か、そしてその 先へ～	オンライン	<p>・ 普段企業のESG評価の実務にかかわる講師が、SDGsと業務の紐づけについて解説</p> <p>・ 受講者は、その後、グループワークとして、講師の助言を受けながら、ロジックモデルを用いた紐づけ作業を具体的に体験</p> <p>【講師】 日本総合研究所 創発戦略センター ESGリサーチセンターマネージャー 橋爪 麻紀子 氏 ESGリサーチセンターマネージャー 長谷 直子 氏</p> <p>【参加者数】 25名</p> <p><新型コロナ感染症対策> ・ オンライン方式で実施</p> <p><理解度>81.8% <活用意欲>100% 「SDGsの取組み方の基本が分かった」「他業種の参加者と意見交換ができ、社外連携の必要性が分かった」</p>
<p>【1回目】 1月18日(月)～ 19日(火)</p> <p>【2回目】 1月28日(木)～ 29日(金)</p>	環境内部監査員 養成セミナー	オンライン	<p>内部監査員養成セミナーとして、 ISO14001:2015 環境マネジメントシステム規格やマネジメントシステム監査の解説(概要)等を実施</p> <p>【講師】 株日本環境認証機構 講師 佐能 宗治 氏 講師 天野 輝芳 氏</p> <p>【1回目】 19名 (会員:19名) 【2回目】 14名 (会員:14名)</p> <p><新型コロナ感染症対策> ・ オンライン方式で実施</p> <p><理解度>83.3% <活用意欲>100% 「ISO14001への理解が深まった」「オンラインは参加しやすい」</p>

<p>【1回目】 1月27日(水)</p> <p>【2回目】 2月4日(木)</p>	<p>環境法令解説 セミナー</p>	<p>オンライン</p>	<p>ISO14001：2015に対応した環境 法令・条例の解説を実施</p> <p>【講師】(株)日本環境認証機構 講師 上野 主税 氏</p> <p>【1回目】14名(会員：14名) 【2回目】5名(会員：5名)</p> <p><新型コロナ感染症対策> ・オンライン方式で実施</p> <p><理解度>97.5% <活用意欲>100% 「オンラインより会場型の方が、コ ミュニケーションがとれてよい」</p>
--	------------------------	--------------	--

(5) 環境学習・先進地視察等事業

開催日	名称	訪問先	内容
—	こどもエコ ツアー	—	<p>新型コロナ感染症拡大防止の 観点から中止</p> <p>※「親子で学ぼう！SDGs ワークシ ョップ」として、12月20日(日) 広島会場、1月23日(土)福山会 場での開催準備を進めていた。</p>
10月14日(水)	環境先進企業 視察会 (広島商工会議所と の共催)	大崎クールジェ ン，広島県立叡智 学園 中学校・高等 学校(広島県豊田 郡大崎上島町)	<p>先進的な環境関連施設等の視察を 通じ、会員の環境配慮に対する理解 を深めるために実施</p> <p>【参加者数】18名(スタッフ含 む。)</p>

(6) 廃棄物抑制啓発広報事業

3 Rや地球温暖化対策等の取組みを積極的に進める事業者、個人、団体、学校等の紹介を通じてその意義を伝え実践を呼びかけるテレビ広報番組等を作成・放映した(広島テレビ放送株式会社に委託)。

1 テレビ番組

○スポットCM

「手作り3Rコンテスト」告知や3Rの基礎知識訴求を行うCM

R2年9月～3年2月 499本放送

街頭ビジョン(本通りナビア)で同CM

R3年1月 300本放映

○テレビ番組

・「テレビ派」環境特集4回

10月21日(水)「CO2を出さない最先端の発電所」

(取材協力:大崎クールジェン株式会社)

11月11日(水)「環境にやさしい取り組みを行う小学校」

(取材協力:福山市立新市小学校)

12月9日(水)「企業が取り組む3R」

(取材協力:丸天産業株式会社)

1月27日(水)「スーパーが取り組む3R」

(取材協力:株式会社フレスタ)

※広島テレビオンデマンドにおいても配信

・「テレビ派」増刊号 3月14日(日)環境特集総集編

・「てっぺん」

12月18日(金)「クリーン&サンフレッチェ」

1月22日(金)「東急ハンズで3Rエコグッズを紹介」

2月5日(金)「残ったご飯、みかんの皮を使ったエコ料理」

2月12日(金)「西部リサイクルプラザでリサイクルの現場に潜入!!」

・「知っとる!？」

12月25日(金)「クリーン&サンフレッチェ」

2 その他

・読売新聞広島版に、「手作り3Rコンテスト」告知や3Rの基礎知識訴求を行う広告を掲載

・専用WEBサイトを作成し、「手作り3Rコンテスト」告知や3Rの基礎知識訴求を実施

(7) 環境活動支援事業

名 称	内 容
環境活動支援助成金	学校、団体等が会員と連携して、地域において実施する環境学習を支援するため、その学習に要する経費を助成した。 【助成金額】1校・団体につき、上限10万円 【助成対象校・団体数】2校、1団体 三原市立木原小学校×広島県漁業協同組合連合会 銀河学園中学校×オガワエコノス Team 仁（呉市市民公益活動団体）×エフピコ

2 特別会計

名 称	内 容
環境保全活動事業 省エネサイト協賛とりまとめ	協賛金をもとに「ひろしまエコチャレンジ」ポイント特典等を購入

3 その他

名 称	内 容
事業検証	過去5年間の事業検証を実施

このほかホームページについて、リニューアル作業を実施している。

令和2年度収支決算

一般会計

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	摘要
1 会費	6,100,000	6,099,000	△ 1,000	
2 セミナー参加費	800,000	515,000	△ 285,000	
3 補助金	5,000,000	4,989,000	△ 11,000	県補助金(廃棄物抑制啓発広報)
4 寄附金	50,000	633,101	583,101	
5 雑収入	61	75	14	預金利息
6 前年度繰越金	5,619,320	5,619,320	0	
合 計	17,569,381	17,855,496	286,115	

2 支出の部

区 分	予算額	決算額	差 異	摘要
1 事業費	14,810,000	9,556,771	5,253,229	
(1)環境保全実践活動事業費	1,990,000	1,138,731	851,269	クリーン&サンプレツェ等
(2)講演会事業費	1,500,000	920,789	579,211	2回分
(3)環境普及啓発事業費	1,000,000	300,660	699,340	環境にやさしいまち福山実行委員会負担金負担金
(4)環境管理促進事業費	3,050,000	1,951,920	1,098,080	SDGsセミナー, 環境マネジメントセミナー
(5)環境学習・先進施設視察等事業費	1,660,000	65,994	1,594,006	環境先進企業視察会等
(6)廃棄物抑制啓発広報事業費	5,100,000	4,992,250	107,750	放送局への委託料等
(7)環境活動支援事業費	510,000	186,427	323,573	2学校, 1団体
2 管理費	2,200,000	1,077,021	1,122,979	
3 予備費	559,381	0	559,381	
合 計	17,569,381	10,633,792	6,935,589	

預金区分	期首残	期末残
広島銀行	1,773,014	2,894,363
もみじ銀行	1,933,234	2,224,252
広島信用金庫	1,913,072	2,103,089
計	5,619,320	7,221,704

令和2年度収支決算

特別会計

1 収入の部

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差 異	摘要
省エネサイト協賛	200,000	160,000	△ 40,000	
前年度繰越金	4,011	4,011	0	
合 計	204,011	164,011	△ 40,000	

2 支出の部

区 分	予算額	決算額	差 異	摘要
省エネサイト協賛	204,011	164,011	△ 40,000	
合 計	204,011	164,011	△ 40,000	

預金区分	期首残	期末残
広島銀行	4,011	0
計	4,011	0